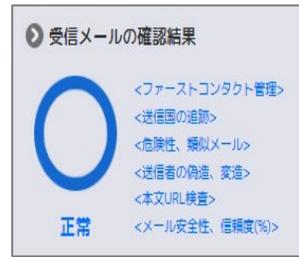


全商品

- ▶ **安全検査報告書**
・メール受信を既存の記録からメールセキュリティの安全診断を?
- ▶ **メール開封を中止させるメールロック**
・一度送ったメールを再度読めないように設定し、もう一度閲覧可能にできるって?
- ▶ **パスワード設定 (新方法)**
・メールにもロック設定を?
- ▶ **メール開封確認**
・メール受信者のメール閲覧情報の確認・回数が可能だって?
- ▶ **サイバー保険**
・電子メールセキュリティ対応の不備で損害賠償請求を?
・緊急時にサポートしてくれる総合サービス?
- ▶ **新種の悪性コードを遮断**
・一度も知られていないウイルスを捕える?
- ▶ **大容量メール ファイル送信**
・別途のプログラム設置なしで大容量ファイルを添付できる?



安全検査報告書



メール開封を中止させるメールロック



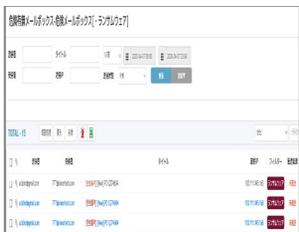
パスワード使用



メール開封確認



サイバー保険



新種の悪性コードを遮断



大容量メール ファイル送信



会員特待内容



サイバー保険
メール開封を中止させるメールロックメール
開封確認



安全検査報告書
パスワード使用



新種の悪性コードを遮断
大容量メール ファイル送信

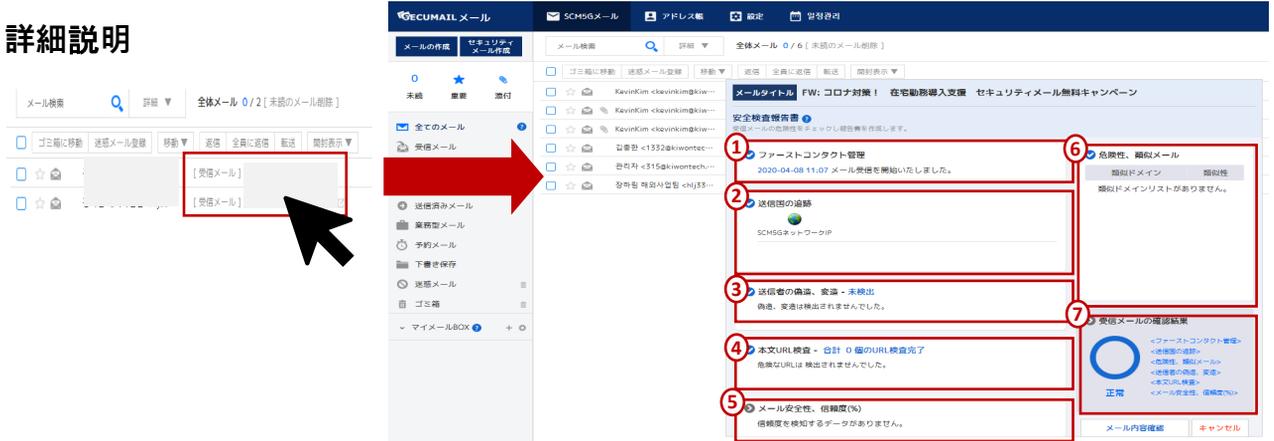
詳細情報 1

安全検査報告書

会員特待内容

メールによる業務を行う際に、メールの受信者は受信したメールが安全なメールであるかどうかは分かりません。受・発信メールの記録を分析したEメールデータを基に、受信者は、メールを開く前に安全であるかどうかを判断し、メールの被害を防ぐことができます。

詳細説明



1 受信履歴管理

メール送信者からのメールが既存のメールアドレスであるかを確認

2 発信地追跡

発信者の発信地・発信経路情報を照会し、以前と一致しているかを確認

3 発信者の偽・変造検査

受信メールが実際の送信者と一致しているかを確認

4 本文URL検査

本文中のURLに悪性ファイルが含まれていないかを確認

5 受信メール安全性信頼度

受信メールに信頼出来ないデータが無いかを確認し、信頼度80%以上、80%未満の2種類で表示

6 類似ドメイン検査

ドメイン情報の類似性を上・中・下で表示して確認

7 すべての検査項目に対する受信メール検査の結果

正常なメール、危険メールの判別



2020.04.07 12:49 | 신고

変造されたIPのEメールを受信しました。ハッカーのIPアドレスはブラジルと探知されましたが、発信アドレスが韓国に変えられて届きました。安全レポートによって、危険分類されたメールがブラジルから継続的に入ってきていることに気づきました。今後、知らされたメールセキュリティ危険国家や危険アカウントからのメールは、より注意深くチェックします。危険メール情報だけでメールのセキュリティが保証されるわけではありませんが、攻撃パターンの分析レポートを通じて、お勧めまで提案して頂き、メール攻撃に先制対応できるようになり、その効果が大きいと思います。



2020.04.07 12:49 | 신고

“・・・果たして今まで私が受けてきたメール受信履歴だけでメールの安全診断ができるのだろうか、という若干の疑問を抱いていたので申請しました。その中で、海外の有名な配送サービス会社(DHL)に偽装したハッカーからメールを発見しました。DHLに詐称したハッカーは「配送に問題がある」と言って騙し、必要文書の添付ファイルに、偽・変造したウイルスを添付していた。幸い私は、安全報告書の発信地追跡機能と添付ファイル検査を通じて、リアルタイムで被害を防ぐことができた。”



2020.04.07 12:49 | 신고

“ご存知のように貿易会社は、特に電子メールセキュリティ問題に非常に敏感だ。自社では、製品デザイン図案の発送問題で、情報流出の問題で悩んでいた。詐欺メールの判別方法がなく、Eメールセキュリティサービスを申し込むようになりましたが、危険メールの検査を受けているだけでも、とても宣伝したいという感じた。安全報告書では、各項目ごとにメールの信頼度を検査する、保安検査は非常に便利だった。簡単に早く、詳しい項目まで検査された。このようなサービスは、一つ一つ全て調べなければならぬなら、ややもすれば気に障りがちだが、そのような問題も絶妙に解決できたという考えだ。最近私の知人にもメール報告書を受け取ることを勧めた。”

詳細情報 2

メール開封を中止させるメールロック

会員特待内容

セキュリティメール送信者は、メール受信者がメールを確認すると、受信者がそれ以上メールを読めないようにロック設定し、メール本文内容の流出を防ぐことができます。

詳細説明



鍵のアイコンをクリックすると、アイコンの状態が変更されます



2020.04.07 12:49 | 신고

“...私は他の機能よりこの機能が一番良かったです。取引先にメールを送った後、取引先の担当者がメールを閲覧したことを確認したら、OFFロック設定をして受信者がそれ以上メールを見られないようにすることができ、とても便利です。また、これはもっとも新しいセキュリティ方法だと思います。以前はセキュリティメールを使用しながらも、取引先のお客様のパスワードの流出問題のために煩わしかったのですが、発信メールの閲覧設定はクリック一度でメール本文流出を防げるので、手軽で私の好みにも合うサービスでした。”

詳細情報 3

パスワード使用（新方法）

会員特待内容

業務間で重要なメールを送る時、そのメールを誰もが見れないように設定して、メールを安心して送ることができます。業務間で重要なメールを送る場合には、ロックできるセキュリティメールを使用してください。

詳細説明

1 セキュリティメール作成をクリック

セキュリティメール ?

使用 [パスワードを使用するかどうかを選択してセキュリティメールを送信できます。]

パスワード使用 [パスワードを使用してセキュリティメールを発信すると、受信者は発信者が入力した

2 パスワードの使用をチェックします。パスワードを入力します。

・入力したパスワードはメールを確認するために必要な暗号になります

3 送信者の住所録に登録されたアカウントの中でメール受信者の携帯電話番号が保存されている場合には、ショートメールで受信者にパスワードが送信され、受信者はパスワード入力時のみセキュリティメール閲覧可能



2020.04.07 12:49 | 신고

簡単で安全な発信メールの暗号化だなんて。現在、私はパートナー会社にお金を送金する際に、メールで口座に関する内容をやり取りするのですが、とても安全で便利です。以前は、信頼するメール受信者にメールを送ってもセキュリティ漏洩のリスクがあり、常に不安でしたが、今ではメールの閲覧を誰もができないように設定し、メールを安心して送ることができます。発信メールの暗号化は、業務時に重要な内容のメールを送る時に最も必要なサービスです。

詳細情報 4

メール開封確認

会員優待内容

メールによる業務を行う場合、メール受信者によるメールの開封状況を確認することができます。メールの開封確認だけでなく、受信者のメールの閲覧記録・回数も閲覧することができます。メールの受信者のIPアドレスとメールの閲覧時間、閲覧回数を見ることができ、どの受信者がいつメールを確認したのかを把握することができます。

詳細説明

The screenshot shows the 'mailkr002.scmguard.com' interface. A red box highlights the '送信メールのクリック' (Click on the sent email) button. Another red box highlights the '送信メールの閲覧回数確認' (Check the number of times the sent email is viewed) button. A third red box highlights the 'メール受信者のメール閲覧詳細情報確認' (Check the detailed information of the recipient's email viewing) button. The security log window shows the following data:

日時	IP	操作
2020-04-03 00:51	223.38.41.22	開かれました
2020-04-03 00:51	223.38.41.22	開かれました
2020-04-03 00:52	223.38.41.22	開かれました
2020-04-03 01:30	223.38.41.22	開かれました

① 送信メールのクリック

② 送信メールの閲覧回数確認

③ メール受信者のメール閲覧詳細情報確認



2020.04.07 12:49 | 신고

"私は今まで、送ったメールがいつ、誰が何回確認したかに関する情報が知りたかった。その後、発信メールの閲覧回数サービスを知った。メール受信者のIPアドレス、メール閲覧時間の記録を見ながら、どの受信者がいつメールを確認したのかを確認することができるようになった。特に会社の業務では大変助かる。取引先の会社に、私が送ったメールを確認したのか聞くのは難しく、簡単に確認したい方にもってこい、です。"

詳細情報 5

サイバー保険

会員特待内容

メールセキュリティ被害にあった場合、被害補償まで保障するメール保険サービスです。被害状況別、類型別に危険損失額、業務効率低下費用を補償します。

詳細説明-1損害賠償請求保険金額、総保険金額

BAS数	1損害賠償請求保険金額	総保険金額
BAS 10セット(ID数1以上10以下)	500万円迄	1,000万円迄
BAS 30セット(ID数11以上30以下)	750万円迄	2,000万円迄
BAS 50セット(ID数31以上50以下)	1,000万円迄	3,000万円迄
BAS 100セット(ID数51以上100以下)	2,000万円迄	5,000万円迄

詳細説明- 緊急支援総合サービス

調査・応急対応支援機能	緊急時広報支援機能	コールセンター支援機能	信頼回復支援機能
■原因究明・影響範囲調査 支援 ■被害拡大防止支援 など	■謝罪、報告、対外公表文 書チェック・アドバイス ■緊急記者会見実施支援 など	■コールセンター立ち上げ ■コールセンター運用 ■コールセンターのクロー ジング支援 など	■再発防止策の評価に関 する証明書を発行 など



2020.04.07 12:49 | 신고

"最初はサイバー保険という制度に慣れていませんでした。メールのセキュリティ問題で被害が発生した場合、緊急支援してくれる被害保償制度です。私の場合は、普通にメールのやり取りをしていた取引先のアカウントのメールを疑いなくクリックし、取引代金をハッカーに送金するという被害に遭いました。類似アカウントのハッカーでした。幸いなことにサイバー保険の緊急支援サービスを受け、原因究明と影響範囲の調査支援を受け、緊急記者会見を通じて経済的危機を免れることができました。何よりも、サイバー保険制度で金額の一定部分を補償してもらい、とても助かっています。このようなEメールの被害はいつどこで誰に降りかかるかわかりません。未来のための投資だと思い、サイバー保険に加入して被害補償を受けたことが賢明な選択だったと思います。こういうことは二度とあってはならないことですが、今後は、万が一電子メールセキュリティ問題が発生しても心配することはありません。"

詳細情報 6

新種の悪性コードを遮断

会員特待内容

ユーザーは、既存のハッキングメール情報を分析した攻撃分析レポートの提供により、届いたメールがどのようなタイプの危険メールなのかを一目で見ることができ、将来受ける確率が高い危険メール(1ランサムウェア、2新種の悪性コード攻撃、3発信者の偽変造、4類似詐欺メールアドレス、5盗用アカウント、6URLメールハッキング)の情報の提供を受けることで、具体的な詐欺メールによる被害の予防ができます。

詳細説明

The screenshot shows the SCMGuard interface with three numbered steps:

- 1** 悪性メール項目をクリック (Click on the malicious email item). A red box highlights a list of emails with a red '1' and an arrow pointing to a 'ランサムウェア' (Ransomware) label.
- 2** 悪性メール検査項目と検査結果の確認 (Check malicious email inspection items and results). A red box highlights the details of a ransomware email, including the sender '777@kimontech.com' and the subject 'ランサムウェア'.
- 3** メールを開かずにフィルタリングされた詳細を確認可能 (Check details filtered without opening the email). A red box highlights the detailed analysis of the ransomware email, including the sender 'no-reply@dhl.com', subject 'DHL_DOCUMENT.img', and a 'DHL EXPRESS' logo.



2020.04.07 12:49 | 신고

“最近、税金納付案内書”というタイトルのハッキングメールを受け取りました。当時、会社は年末調整を終えていたが、追加で税金を納めることになるのか、という好奇心でメールを開封しました。添付ファイルの内容を確認した瞬間に、ランサムウェアウイルスに感染し、企業内の多数のパソコンがハッキングされるという被害に遭いました。しかし、これからはウイルスなど未来に受けると予想される電子メール攻撃のシナリオが分かるため、具体的な詐欺メール被害を予防できます。したがって、新種の悪性コードを遮断する機能は、その活用度が非常に高いです。このような良いサービスを知っていたら、もっと早くに利用していたはずでした。”

詳細情報 7

大容量メール ファイル送信

会員特待内容

従来は容量が20MB(管理者が設定した容量)を超えると危険なメールに分類され、メール受信者に送信されていません。しかし、大容量送信機能では別途のプログラムをインストールせずに、最大10GBまで大容量添付ファイルの転送が可能です。メールの容量が20MB より大きい場合にも、添付ファイルのリンクダウンロード形態で大容量ファイルを問題なく転送することができます。

詳細説明

送信 ▶ 予約メール 下書き

差出人 自分宛メール () lj97@kiwontech.com

TO 個別送信

添付ファイル

ファイル選択 選択して削除

全体 1 (35.9 MB) | 一般 0 (0 bytes), 大容量 1 (35.9 MB / 30.0 GB), 企業の票 (5.6 GB / 200.0GB)

	ファイル名	ファイルの大きさ	添付方式	ダウンロード期間
<input type="checkbox"/>	1. [ファイル名]	2. 35.9 MB	3. 容量の添付ファイル	4. 2020/4/20

1. 添付ファイルの名前が表示されます。
2. 添付ファイルのサイズが表示されます。
3. 添付ファイルの添付方式が表示されます。添付ファイルのサイズが10MB以上の場合、大容量の添付ファイルとして表示されます。
4. 添付ファイルのダウンロード期間が表示されます。大容量添付ファイルの場合、ダウンロード期間は送信時間から7日に制限され、現在日から7日後の日付が表示されます。



[Redacted Name]

2020.04.07 12:49 | 신고

建設会社の特性上、顧客企業が設計図面を受け取ることができなければ、設計日程が取り消されて大きな問題になります。設計図面のファイルの特性上、その容量が20MBを超えてスパムメールに分類され、メールを送っても遮断されることがありました。したがって、顧客企業とメールで意思疎通ができず、会ってUSBで業務内容を伝えたりしていましたが、今では顧客会社に会わずに図面を電子メールで便利に伝えることができます。大容量送信機能でこのようなトラブルを防ぐことができよかったです。

SCM 5G メール申請書

お申込日 2020年 月 日



本申込書はセキュ・ジャパン社が提供する次世代メールサービス「SCM5Gメール」の申込書です。

本サービスをお申込みいただく際セキュリティメールをご利用ください。

弊社プライバシーポリシーに同意し申込みいたします。 <https://secujapan.jp/receiveguard/privacy/>

基本的
情報

会社名	※
業種	
部署名	
役職	
担当者氏名	※
住所	※ 〒
電話番号（携帯）	※
E-Mailアドレス	※

※必須項目

ご紹介者名	
-------	--

申込
内容

ご希望 メールアドレス	第一希望	@scm5gmail.com
	第二希望	@scm5gmail.com
	第三希望	@scm5gmail.com

ご希望のメールアドレスを発行できない場合があります。

SCM5Gメールサービスにおける重要事項説明

・本サービスのセキュリティ対策は「レシーブガード」システムを利用しております。

<https://secujapan.jp/receiveguard/>

・本サービスはWebブラウザメールをご利用いただくことが前提です。

・スマートフォンで専用アプリ（iOS,Android）もご利用いただけます。

・独自ドメイン名での運用をご希望される場合は別途ご相談ください。